

県営夕顔瀬アパート(1・2号棟)

水道の凍結防止について(水抜きと通水方法)

【1】水抜き操作

(1) 台所・洗面・浴室の蛇口から、水を少し流しておきます。



(2) 玄関脇のパイプシャフト内(水道メーターのある所)で水抜き操作を行います。

①の給水栓のハンドルを時計回りに回して、水を止めます。

②の水抜き栓のハンドルを反時計回りに回して、水道管内の水を抜きます。



(3) 長期留守にする場合は、トイレタンクのレバーを操作してタンクの水を全部流して下さい。

また、洗濯機の給水ホースも外し、洗濯機の蛇口からも空気を入れてください。

(4) 全ての蛇口から水滴が出なくなったことを確認してから、事故防止のために全ての蛇口を閉めてください。

(5) 風呂釜、瞬間湯沸器については、それぞれの取扱説明書に従って水抜きを行って下さい。

※以上で、水抜き操作は終わりです

【2】通水操作(水を出す時)

(1) 各蛇口が閉まっていること、洗濯機の給水ホースがつながっていることを確認して下さい。

(2) パイプシャフト内のバルブ類を水抜き時の手順とは逆の順番で操作し通水します。

②の水抜き栓ハンドルを、時計回りに止まるまで回します。

①の給水栓ハンドルを、反時計回りに止まるまで回して、水を出します。

(3) 各蛇口のハンドル(またはレバー)をゆっくりと、少しずつ開いて水を出します。

この時、水と一緒に空気も噴き出しますので、水の飛び散りにご注意ください。

※以上で、通水操作は終わりです

※ 通水当初は、濁った水・湯が出る場合がありますので、濁りがなくなるまで流してからご使用下さい。

※ 給水栓、水抜き栓のハンドルは、全開または全閉でご使用下さい。
中途半端な位置での使用は、漏水事故の原因となりますのでご注意ください。